



輝いている人

みんなが立ち上がって拍手してくれたことがうれしかった

6月20日・21日に仙台市で行われた全国グラウンド・ゴルフレディース交歓大会で、総合優勝したのが角田富恵さんだ。

「ガッツポーズをしたらしいけど、自分ではまったく覚えていない」と笑顔で振り返る。

参加した672人は赤、青、黄の3コースに別れ、角田さんは黄コース。屋外と屋内の16ホールを回った。屋外は雨で、打ったボールが水しぶきを上げて止まるむずかしいコンディション。3ホール目で最初のホールインワンを決めて「ほっとした」と言う。さらに屋内でも3回ホールインワン（ダイヤモンド賞）を達成し、波に乗った。

黄コース1位になった角田さんは、ほかのコースの1位とプレーオフを戦い、初出場で日本一に輝いた。

「優勝の瞬間、みんなが立ち上がって拍手してくれたことが何よりもうれしかった。帰ってからは、小学4年生の孫が『日本一すごいなあ。やったね』と喜ぶのを見て、さらにうれしくなった」と目を細める。

グラウンドゴルフを始めたのは8年前。大会に出場した親せきの応援に行き、「個人戦だし自分に一番向いているかな」と思ったのがきっかけだ。以来週4日程度、1日約2時間楽しく練習を続けてきた。「ホールインワンのときが一番うれしい」とにっこりする。

グラウンドゴルフはプレーを通じて、技術の向上と心の交流を目指す。「いつでも、だれでも、どこでもできて、奥が深くて楽しいスポーツだから、大勢の人に楽しんでもほしい」と、呼び掛ける。

全国グラウンド・ゴルフレディース交歓大会で
総合優勝した

角田 富恵さん（門田）



牛乳パックやペットボトル、空き箱、廃材など身近にあるものを使って、おもちゃが作れる驚きと、自分が作った物で遊ぶ楽しさを味わってみませんか。

ボランティアグループ「リサイクル手作りおもちゃY O U遊総社」では毎月1回、手作りおもちゃ教室を開き、作り方・遊び方を子どもたちやその保護者に教えています。

作るおもちゃは、幼稚園から小学校の低学年の子どもたちに好まれるもの。牛乳パックは、ブーメランや自動車、ボールなどに変身するそうです。輪ゴムや糸、材料の性質などを上手に生かして、愉快的動きをするおもちゃも作れます。

教室は、個人を対象に毎月第4日曜日の午前9時から正午まで、総合福祉センターで開催。また、団体やグループを対象に、希望する会場まで出張して教室を開くこともできます。

教室への参加や出張を希望する場合は、事前に市社会福祉協議会（☎02-8555）までお尋ねください。

「リサイクル手作りおもちゃY O U遊総社」の皆さん。代表の河原博さん（三輪。上の写真の右端）は、「1回はリサイクルしてほしいですね。リサイクルすると、こんなものができるのだと子どもたちに知ってほしいし、物を大切にすることにつながればと思います。教室で、おもちゃ作りに熱心に取り組む子どももいますよ」と、教えてくれました。また、「スタッフも募集しています」とも。



栄養委員さん おすすめおやつ

かぼちゃのみたらし団子

（1個分 約50 kcal）



◆材料・数量（15個分）

- かぼちゃ……150 g
- 白玉粉……100 g
- 牛乳……約50 cc
- A……砂糖＝50 g、しょうゆ＝大さじ1、水＝大さじ2
- B……片栗粉＝小さじ2分の1、水＝小さじ1

◆作り方

- ① かぼちゃは皮をむいて乱切りにし、やわらかくゆでてつぶす。
- ② 冷めた①に白玉粉を加えて練り、牛乳を加えてさらに練る。団子を作ってゆで、器に盛る。
- ③ Aを合わせて煮る。溶けたらB（水溶性片栗粉）を加えてとろみをつけ、団子にかける。

◆アドバイス

団子がのどに詰まらないように、注意を！